



P10

10 東京五輪 赤川次郎さんインタビュー  
「結局、大丈夫だったじゃないか」で、  
すませない ●聞き手/竹林一浩 写真/石郷友仁



P18

14 東京五輪開催は前代未聞の暴挙  
「仮面の宰相」菅義偉首相の致命的欠陥 ●佐藤甲一

17 いま講談がアツイ!  
18 若手真打対談 六代目 神田伯山×田辺銀治  
修業のつらさや話の魅力  
師匠のすごさ、夢を語り尽くす



P26

26 人間国宝、神田松鯉が語る講談の魅力  
人はこうあるべきという美しい生き方を描く

28 講談を聴く・観る 高座を楽しめる主な演芸場

30 胸のすくタンカや格調高い読み口など名演の数々  
レコード・CDにあふれる「言葉の力」 ●長井好弘

32 マンガや舞台、ネット配信などでコラボ  
2次元カルチャーとの相性がすこぶるよい ●九龍ジョー



P38

38 植村裁判 6年を振り返る  
敗訴の背景に慰安婦問題の追及を忌避する社会の空気感  
「捏造」批判の根拠の杜撰さが明らかになった ●文 聖 姫

41 植村裁判の軌跡

42 映画『標的』の西嶋真司監督に聞く  
「娘さんの話はどうしても聞きたかった」



P34

44 原告の植村隆にインタビュー  
裁判を起こしたことで家族の危険がかなり緩和された  
45 本誌はなぜ、「植村裁判」を報じつづけたか ●小林和子

34 歓喜へのフーガ (13)  
今回のお相手 ジャンミッシェル キムさん ピアニスト  
世代を超え受け継いだ苦しみや悲しみが  
演奏に出ているのかな  
●聞き手 崔 善 愛

48 たとえば世界でいま  
ペルー、ブラジル/急進左派の新大統領誕生へ ●石井陽一  
◆中国/「寝そべり主義」は無言の抗議か ●佐藤さとみ

50 メディアウオッチ  
開示されたNHK経営委員会議事録を読む ●臺 宏士  
「五輪で感動」が導くナショナリズム ●早川タダノリ

くらしの泉

46 【新型コロナウイルス】  
「消費者白書」から見るコロナ  
増える、ネット通販&便乗商品のトラブル  
●垣田達哉

【お知らせ】  
「ジェンダー情報」、「俺と写真」  
「Tansa」は休載します。

3 風速計  
おじさま政権  
●田中優子

2 それでもそれでもそれでも (453) ●齋藤陽道  
6 きんようアンテナ ●本田雅和、片岡伸行  
8 半田滋の新・安全保障論 (19)  
9 さらん日記  
13 政治時評 ●榎本順一  
16 経済私考 ●浜 矩子  
33 STOP! 9条改憲 (83) ●高田 健  
62 松崎菊也の無責任架空対談 (348)  
63 ヒラ社長が行く (130) ●植村 隆  
64 読者会から  
64 きんようびのはらっぱで (情報欄)  
66 金曜日から  
67 猫様 (30) ●想田和弘

きんようぶんか

52 【本】  
『本心』 ●高原 到  
『スピルオーバー ウイルスはなぜ動物からヒトへ飛び移るのか』 ●井田徹治  
『時務の研究者 姜徳相 在日として日本の植民地史を考える』 ●中村一成  
『蜂の物語』 ●永田 希  
『ニチボーとケンチャナヨ 私流・映画との出会い方2』 ●中村富美子  
56 【映画】『復讐者たち』 ●松村 洋  
【音楽】『Presence』 ●相田冬二  
57 【舞台】NAPPOS PRODUCE『りぼん、うまれかわる』  
●藤原央登  
【TVドキュメンタリー】 ●ワタナベ=アキラ



今週の表紙

講談や落語、浪曲を味わうには生の高座が一番だ。「読む芸」とされる講談でも、講談師は高座で実にさまざまな表情を見せる。(撮影/ヤナガワゴウ!!  
〈左〉、橋蓮二 〈右〉)

58 言葉の広場  
本という言葉から音楽へ ●高柳俊彦  
野党は選挙制度改革で一本化せよ ●佐野一起  
ようやくできた実家への帰省 ●中川佳郎  
憲法の「間接的起草者」鈴木安蔵の記念館建設 ●堀田雅男  
天皇が鳴らした警鐘 ●寺田曉弘  
五輪の実相を孫子の代に伝えよう ●水村芳子  
教えを賜る ●宮本公子  
金曜日柳 ●金子雄一、だんこ虫、あんこ  
小坂武弘、佐藤伸由  
イラストレーション ●小石川翠  
みんなの写真展 ●山口美枝子

61 論考  
Kカルチャーとともに生きる君たちに未来を託す  
●小栗 章